様式１（第5条第2項及び第11条第2項関係）

**履歴書**

年　　　月　　　日作成

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 写　　　真縦40mm×幅30mm（本人顔写真（肩から上）） |  | ふりがな氏　　名 | 印 | 男女 | 生年月日 | 年 　月 　日（　　歳） |
| 現住所 |  |
| 現職 |  |
| 勤務先住所 |  |
| 連絡先 | 電話 （　　　）　 －　 　 FAX （　　　）　 　－　　　E-mail | 自宅勤務先 |

学　歴（高等学校卒業以降）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 年 | 月 | 事　　　　　　　　　　　項 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

職　歴

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 年 | 月 | 事　　　　　　　　　　　項 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  | ～　現在に至る |

免許・資格

|  |  |
| --- | --- |
| 年月日 | 事　　　　　　　　　　　項 |
|  |  |
|  |  |
| 学位 | 学位の種類 |  | 授与機関（大学名） |  | 取得年月日 | 　年 　月　　日 |
| 学位論文の題目 |  |

学会賞受賞歴及び学会その他の活動等

|  |  |
| --- | --- |
| 年月日 | 事　　　　　　　　　　　項 |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |

（注1）不足の場合は欄を追加すること。

（注2）写真貼付のこと。

様式２（第5条第2項関係）

**研究業績目録**

氏　名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　年　　　月　　　日作成

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 区　　分 | 番号 | 事　　　　　　　　項 |
| 原著論文総説・解説等著　書学会・シンポジウム講演科学研究費等 |  |  |

No.

（注）用紙が不足する場合は，この様式をコピーすること。

様式３（第5条第2項関係）

**教育，学生指導及び管理運営等に関する実績**

氏　名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　年　　　月　　　日作成

|  |  |
| --- | --- |
| ①　担当授業科目 | 期　　　　間 |
|  |  |
| ②　課外活動・学生指導等 | 期　　　　間 |
|  |  |
| ③　各種委員会委員等 | 期　　　　間 |
|  |  |
| ④　その他参考となる事項 |
|  |

**履歴書および業績目録記載上の留意事項**

**並びに送付すべき論文別刷りについて**

（１）履　歴　書（様式１）

ア）学歴の欄には，高校（高専を含む。）卒業以降の学歴及び研究生，専攻生，在外研究などの事項について記入し，入学及び卒業，修了，退学等を記載すること。

大学院博士課程を単位取得退学した場合は「単位取得退学」と明記すること。

イ）職歴の欄には常勤の場合のみを記載すること(ただし，最終学歴終了後，常勤の職歴がない場合は，非常勤の職歴を記載）。

ウ）免許，資格の欄には教育，研究を遂行する上で重要と思われるものを記入すること。（教員免許，技術士・教育士資格，RI取扱主任免許等）

エ）学位の欄に記載するのは修士以上の学位とし，授与された機関（大学）名も記入すること。

オ）学会賞，学会その他の活動の欄には，学会賞については賞の名称，受賞題名，授与機関名等を記載し，学会その他の活動については，学会会員，学会役員，学会雑誌の編集委員などについて記載すること。

カ）連絡先には電話番号，FAX番号，及びE-mailアドレスを記載し，電話番号が携帯電話以外の場合は自宅又は勤務先のいずれかを○で囲むこと。

（２）研 究 業 績 目 録（様式２）

原著論文，総説・解説等，著書，学会・シンポジウム講演，及び科学研究費等の採択状況について，区分毎にそれぞれ１番から番号を付し，現在からさかのぼって年月順に記載すること。

ア）原著論文

レフリー制の雑誌については論文番号に＊を付けること。未刊行論文のうち，印刷中のものについては校正刷あるいは受理証明書のコピーを添付すること。投稿中のものについては記載しないこと。

【記載例】

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 原著論文　 | ○1\*　 | 函館一郎，高専太郎，北海次郎 : 函館における○○○について. ○○学会誌第○号: 515-530, 2016. |

著者名のうち応募者氏名に下線を引くこと。主要論文の論文番号に○印を付し，論文別刷（コピー可）をすること。

イ）総説・解説等

【記載例】

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 総説・解説等 | 1 | 高専太郎：函館における○○○論．○○学会誌第○号: 1086-1091, 2015. |

ウ）著書：著書名，単著，共著，編者の区別，編集者名，発行所，発行年の順に記載すること。共著の場合は分担項目名，ページ，当該項目の著者名（応募者を含む共著者全員）を記載し，応募者氏名の下にラインを引くこと。

【記載例】

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 著　書　 | 1 | 函館高専電気・電子工学シリーズ３．電子回路（共著），函館一郎編，函専出版，2016，分担項目：第5章パルス回路，83-132（高専太郎，北海次郎） |

エ）学会・シンポジウム講演：過去５年間の学会・シンポジウム等における講演について，特別講演，招請講演，一般講演等に区分し記載すること。発表者名（応募者を含む連名者全員），演題名（講演種別），学会名，講演年月日，開催地の順に記載し，応募者氏名に下線を引くこと。

【記載例】

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 学会・シンポジウム講演 | 1　 | 函館一郎，高専太郎，北海次郎：函館における○○○（一般講演）．○○○学会電気シンポジウム， 2015.5.3（函館，函館工業高等専門学校） |

オ）科学研究費等：科学研究費等競争的研究資金の採択状況を記載すること。研究資金の名称，種目，研究課題名，代表，分担の区別，研究期間，金額（研究期間中における当該研究課題の合計及び分担額の合計）

【記載例】

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 科学研究費等 | 1 | 科学研究費補助金，基盤研究(C)（一般），函館における○○○の研究，分担，2012～2014，（計350万円，うち分担金　計120万円) |

（３）研 究 業 績 概 要

A4版の用紙に1,200字程度で，これまでの研究業績全般について概要を説明すること。研究業績目録の主要論文と関連づけることが望ましい。（書式自由）

（４）論　文　別　刷

教育研究に関わる著書または，論文番号に○印を付した原著論文の別刷（コピー可）を添付すること。

（５）教育，学生指導及び管理運営等に関する実績（様式３）

現在までに携わってきた業務のうち，着任後の教育，学生指導および管理運営等に関連すると思われるものを記載すること。

（６）教育，研究，学生指導等に関する抱負

着任後の教育，研究，学生指導等（課外活動指導を含む。）に関する抱負について，2,000字程度でA4版用紙に記載すること。（書式自由）

（７）推薦状および照会先

応募者の照会ができる照会先の場合は，所属・職・氏名・住所・電話番号・FAX番号又はメー

ルアドレス等を記載すること。(書式自由)